

新しい学校だより

～つながりで育つ 未来の学び～

令和7年11月20日（木）、教育講演会「つながりの中で育つ子どもたち～御所の未来を支える学びの場とは～」を開催し、保護者や地域の皆さまなど、約140名にご参加いただきました。新しい学校づくりに向けて、多くの方々が関心を寄せてください、会場は皆さん自然と話に引き込まれていくような雰囲気に包まれていました。

第1部では、お笑いコンビ「笑い飯」でおなじみの哲夫さんにご講演いただきました。哲夫さんは、ユーモアを交えながら「子どもは多くの大人や地域の人とのつながりの中で育つ」「さまざまな経験を積むことで、子どもは心を強くし、挑戦する力を身につけていく」と語られました。特に、“たくさんの大人との関わりが子どもの成長を支える”というメッセージに、参加者の多くが深くうなずいておられました。

第2部のパネルディスカッションでは、王寺町・能勢町の義務教育学校で先進的な取り組みを進められている教育委員会の皆さまを迎えて、御所市長・教育長、そして哲夫さんを交えて意見を交わしました。先進地からは「通学距離への不安にどう向き合ったか」「学校再編をする中で、地域や保護者の不安をどのように解決してきたか」「義務教育学校の具体的な姿」など、実例を交えたお話を紹介され、御所市がこれから目指す新しい学校へのヒントが随所に示されました。

参加者からは、次のような声が寄せられました。

「子どもは家族や地域の人たちの中で、たくさんの大人に出会って育つことが大切だと改めて感じました。」

「再編を通して多くの人と会える機会が増えることは、子どもの経験の幅を広げ、成長につながると感じました。」

今回の講演会とパネルディスカッションを通して、御所市が目指す「つながりの中で育つ学校」の姿を、参加者の皆さまと共有することができました。今後も、いただいたご意見を生かしながら、未来を担う子どもたちにとって、より良い環境づくりを進めてまいります。

